

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 24 日 (2017.8.24)

【公表番号】特表 2013-509370 (P2013-509370A)

【公表日】平成 25 年 3 月 14 日 (2013.3.14)

【年通号数】公開・登録公報 2013-013

【出願番号】特願 2012-535755 (P2012-535755)

【国際特許分類】

C 07 D 263/06 (2006.01)

C 07 D 498/04 (2006.01)

【F I】

C 07 D 263/06 C S P

C 07 D 498/04 1 0 1

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 10 日 (2017.7.10)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 9】

[式中、

R^1 は、炭素数 2～5 のアルキレン基、特にエチレン基であり、

R^2 及び R^3 は、個別に H あるいは任意選択で置換されている炭素数 1～10 の直鎖若しくは分岐アルキル基又はアリール基であり、

R^4 は、150～4000g/モル、特に 160～1000 g/モルの分子量のポリイソシアネートの n 個のイソシアネート基の除去の後の n 価残基であり、

n=2、3、4、5 又は 6 である]

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

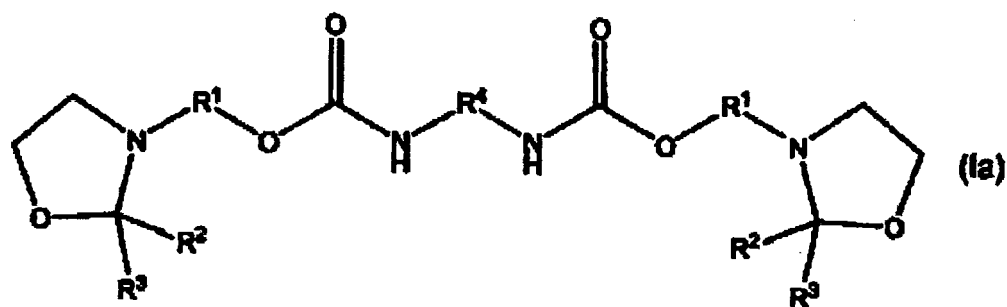
a) 少なくとも 2 つのウレタン基を有する少なくとも 1 種のポリオキサゾリジン P O U 及び

b) 少なくとも 1 つのカルボナート基を有する少なくとも 1 種のポリオキサゾリジン P O C

を含み、

ポリオキサゾリジン P O U が、以下の式 (I a) による構造を有し：

【化 1】



[式中、

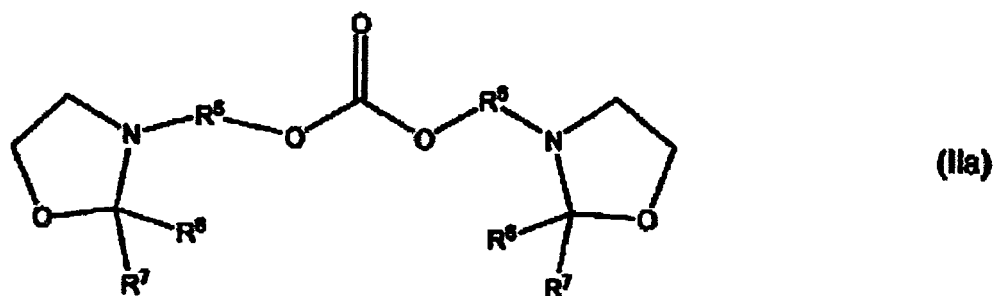
R^1 は、炭素数 2 ～ 5 のアルキレン基、

R^2 及び R^3 は、個別に H あるいは任意選択で置換されている炭素数 1 ～ 10 の直鎖若しくは分岐アルキル基又はアリール基であり、

R^4 は、150 ～ 4000 g / モルの分子量のポリイソシアネートの n 個のイソシアネート基の除去の後の n 価残基であり；

ポリオキサゾリジン POC が、以下の式 (I I a) による構造を有し；

【化 2】



[式中、

R^5 は、炭素数 2 ～ 5 のアルキレン基

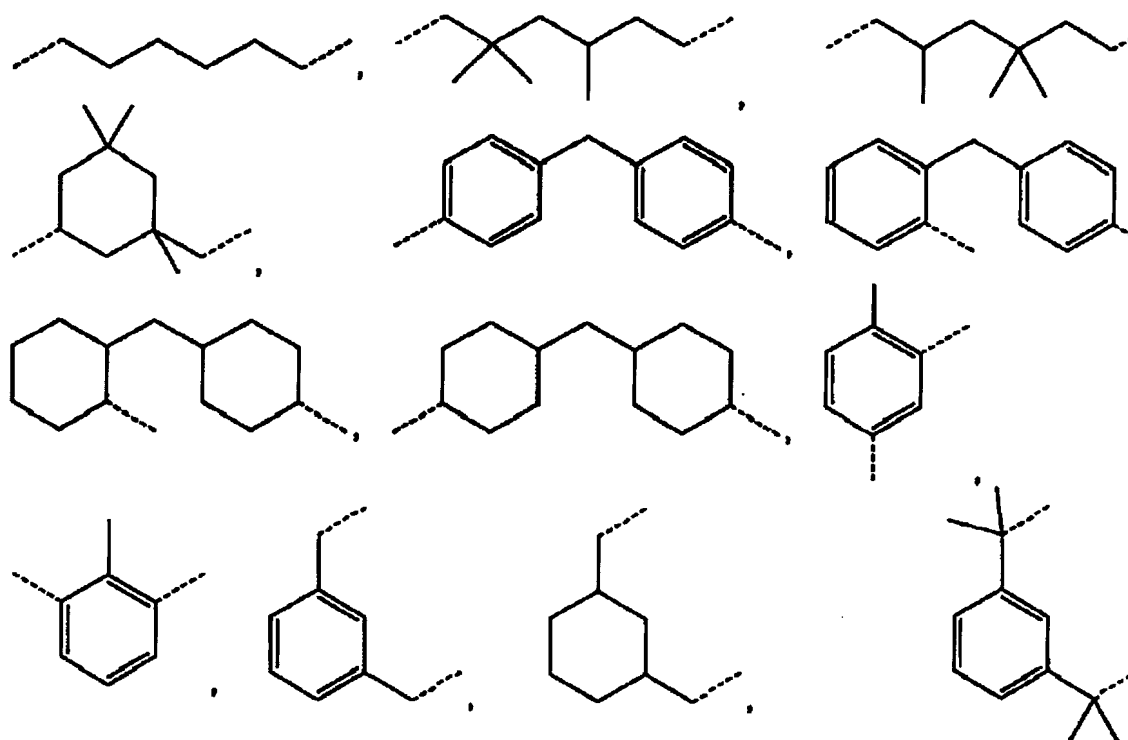
R^6 及び R^7 は、個別に H あるいは任意選択で置換されている炭素数 1 ～ 6 の直鎖若しくは分岐アルキル基又はアリール基である] ； かつ

すべてのポリオキサゾリジン POC の合計とすべてのポリオキサゾリジン POU の合計の重量比が 5 : 95 ～ 45 : 55 である、組成物。

【請求項 2】

R^4 が、以下のジイソシアネート残基、又はその対応するジイソシアネートのイソシアヌレート若しくはビウレット若しくはウレトジオンのイソシアネート残基からなる群から選択されることを特徴とする、請求項 1 に記載の組成物；

【化 3】



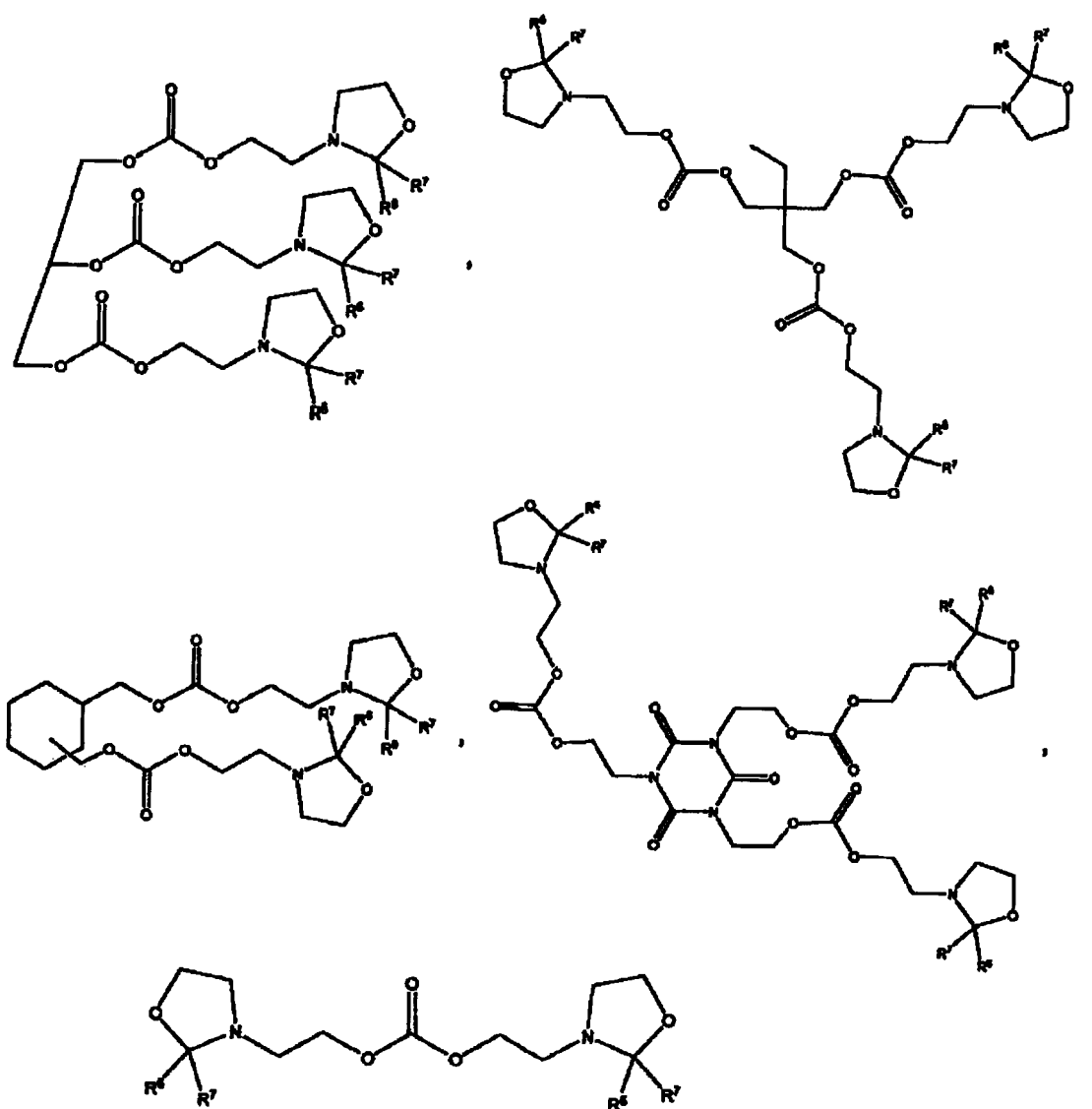
【請求項 3】

R⁴ が、次のジイソシアネート残基、又はその対応するジイソシアネートのイソシアヌレート若しくはビウレット若しくはウレトジオンのイソシアネート残基からなる群から選択されることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の組成物：1,6-ヘキサメチレンジイソシアネート（HDI）、1-イソシアナト-3,3,5-トリメチル-5-イソシアナトメチルシクロヘキサン（イソホロンジイソシアネート又はIPDI）、2,4-トルエンジイソシアネート、及び2,6-トルエンジイソシアネート。

【請求項 4】

ポリオキサゾリジンPOCが、以下からなる群から選択されることを特徴とする、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の組成物：

【化 4】

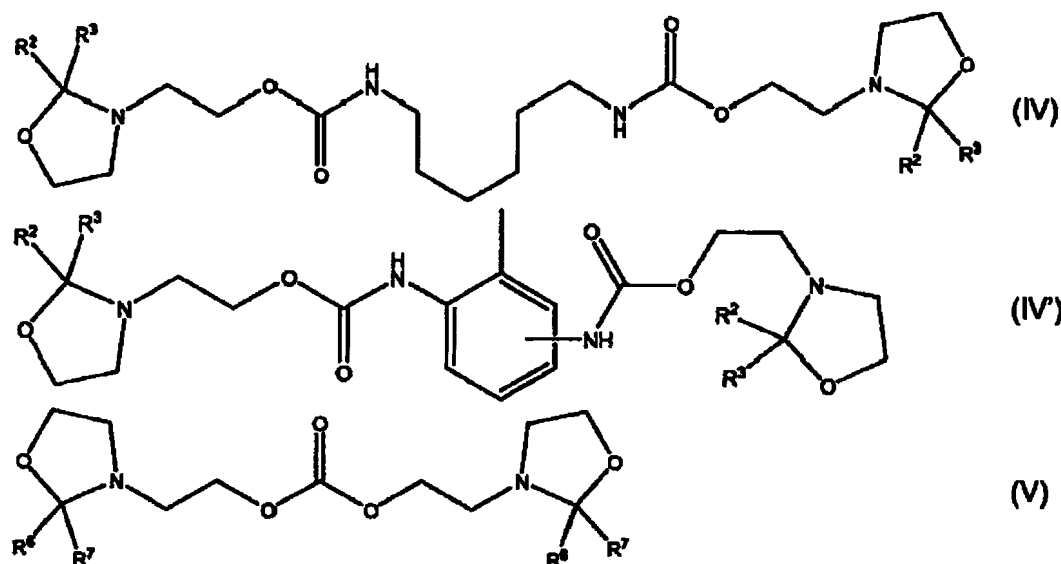


[式中、 R^6 及び R^7 は、個別に H あるいは任意選択で置換されている炭素数 1 ~ 10 の直鎖若しくは分岐アルキル基又はアリール基である]。

【請求項 5】

ポリオキサゾリジン POU が、以下の式 (IV) 又は (IV') のビスオキサゾリジンであり、ポリオキサゾリジン POC が以下の式 (V) のビスオキサゾリジンであることを特徴とする、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の組成物：

【化 5】



[式中、R²、R³、R⁶及びR⁷は、互いに独立にH又は炭素数1～10の直鎖若しくは分岐アルキル基である]。

【請求項 6】

R²及びR⁶がHであることを特徴とする、請求項1～5のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 7】

少なくとも1種の二環式オキサゾリジンBCOをさらに含むことを特徴とする、請求項1～6からのいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 8】

二環式オキサゾリジンBCOが、以下の式(VI)による構造を有することを特徴とする、請求項7に記載の組成物：

【化 6】



[式中、R⁹、R¹⁰、R¹¹及びR¹²は、個別に、直鎖若しくは分岐アルキル基、又は直鎖若しくは分岐ヒドロキシアルキル基、又はアリール基若しくはシクロアルキル基であり、

R¹³は、H又は直鎖若しくは分岐アルキル基、又は直鎖若しくは分岐ヒドロキシアルキル基であり、

R¹⁴、R¹⁵、R¹⁶及びR¹⁷は、個別に、H又は直鎖若しくは分岐アルキル基、又

は直鎖若しくは分岐ヒドロキシアルキル基である]。

【請求項 9】

すべてのポリオキサゾリジン P O C 及び任意選択で存在するすべての二環式オキサゾリジン B C O 並びにすべてのポリオキサゾリジン P O U の合計の量が、総組成物の重量に関して 80 ~ 100 重量%であることを特徴とする、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 10】

ポリイソシアネートをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 11】

すべてのポリオキサゾリジン P O C 及び二環式オキサゾリジン B C O 並びにすべてのポリオキサゾリジン P O U の合計の量が、総組成物の重量に関して 5 ~ 20 重量%であることを特徴とする、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 12】

すべてのポリオキサゾリジン P O C の合計とすべてのポリオキサゾリジン P O U の合計の重量比が 25 : 75 ~ 35 : 65 であることを特徴とする、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 13】

ポリイソシアネート用の非結晶性硬化剤としての、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の組成物の使用。